

2020年度 放課後等デイサービス評価結果（事業所向け評価結果） 11人分

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善項目、工夫している所など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	3	7	1	・走り回れるスペースや静養室があると良い。 ・もう少しスペースがあってもいいと思う。 ・利用者様の人数が多い時、狭く感じる事がある。
	② 職員の配置数は適切であるか	11			・手厚い支援ができていると思う。 ・有資格者が多いと思う。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	4		・玄関前がスロープになっているが手すりはない。 ・1つのトイレはスペースも広く手すりもある。
業務改善	④ 業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	6	5		・社員スタッフ为中心。
	⑤ 保護者向け評価を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	5		・アンケートは実施しているが、その結果をスタッフで共有し次の課題につなげられてはいない。 ・前回の意見を活かして改善に繋がったことあった。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	5		・公開しているがご利用者様から見たよと言われることはない。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	8	1	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	3		・少ない ・新人でも現場をまわす主を行う機会がある。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			・弊社独自のアセスメントシートがある。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1	1	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	2		・集団活動を内容をグループで考え、実施する機会があった。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	10	1		・2週おきに集団活動(遊び)の内容を変更して飽きないように工夫をしている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決めて細やかに設定して作成しているか	7	3	1	・平日、休日、長期休み差はないように感じる。

	チェック項目					
適切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			・身体を動かすという目標に対し集団活動の時間を使うこともあった。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	2		・土曜日(休日)と長期休暇時はできていない。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	5		・活動日誌による振り返り、共有をしている。 ・記録を書く時に全員ではないが職員間で話す。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取る事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			・子供の様子で気付いたことや気になったことを記録に残している。次回の目標を設定して支援に繋げている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	3		・半年に1回、見直しのための面談を実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	6		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	9	2		・各子供の担当が会議に参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	2		・学校との情報共有をもっと積極的に行うべきと感じる。 ・下校時間が分からないときに学校に連絡をすることがある。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	7		・医療ケアがデイにて必要な子がいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	5	1	・2020年は就学前の情報共有はなかった。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	3		・担当者会議に参加をして情報共有をした。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修をうけているか	6	4	1	・受ける機会は無かった。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		9	2	・活動する機会は無かった
㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	7		・放デイ連絡会、障害児処遇検討会へ参加している。	

チェック項目					
	⑳ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11			・連絡帳、送迎時の会話。 ・半年に1回行っている面談で話をしている。
	㉑ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	2	7	2	
保護者への説明責任等	㉒ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	2		・契約時や質問があったときに伝えている。
	㉓ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1		面談や送迎時に相談を受けることがある。その場で伝えたり、持ち帰ってスタッフと相談をしてから伝えたりしている。
	㉔ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	7	2	
	㉕ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3		・周知しているのか不明。
	㉖ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1		・月1のお便り。
	㉗ 個人情報に十分注意しているか	10	1		・定期的にスタッフに対して個人情報の大切さを伝えていることもあって個人情報の件でのクレームは無かった。
	㉘ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	9	2		
	㉙ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	7	1	
非常時等の対応	㉚ 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	5		・マニュアルがあっても周知にはいたっていない。
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練を行っているか	8	3		・集団活動の時間を使って訓練を実施した。
	㉜ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	6	1	
	㉝ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	5		・分からない。 ・契約時、怪我に繋がる行動がみられた時や外出時に交通事故に繋がってしまう可能性がある時は身体をホールドすることもあると説明している。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善項目、工夫している所など
④②	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている か	7	4		・保護者様への確認にとどまっている。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有しているか	10	1		・数は少ないと感じている。もっと手軽の書式なら 増えるのでは？ ・弊社の安全管理委員で取り上げられることもあ る。